

堀切東桜づつみ 記念植樹会が行われました



堀切東桜づつみ

平成23年4月17日、長井市館町南にて
堀切東桜づつみ記念植樹会が開催されました。

(主催：長井市最上川水辺環境整備促進委員会・長井ロータリークラブ
共催：日産プリンス山形販売(株)・長井市 後援：山形河川国道事務所)

この桜づつみはかわまちづくり支援制度の一環として、
大正4年に植樹された最上川堤防千本桜とともに
観光や市民の憩いの空間となるよう造成されたものです。
山形河川国道事務所では、堤防の機能を損なわないように
盛土をするなどの工事を行いました。

植樹会当日は晴天に恵まれ、青空の下
桜の里親となる市民や関係者が約150名が
4種類124本の桜を最上川堤防沿いに植樹しました。

※かわまちづくり支援制度※

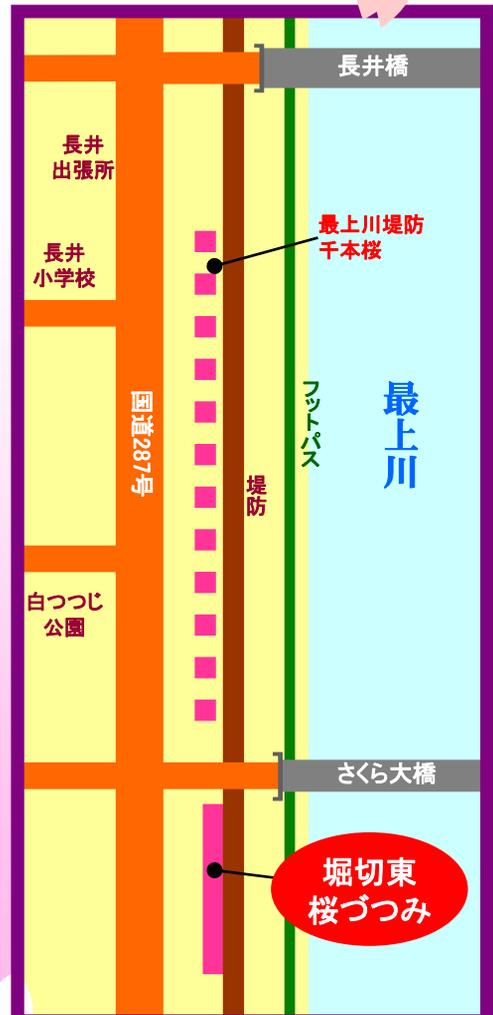
地域の景観、歴史、文化等を活かし、「河川」と「まち」の魅力が
融合されたまちづくりを目指す自治体を
国土交通省が河川管理者として支援する制度です。
これまでに川べりを散策できるフットパスや
カヌー発着場の整備などを行ってきました。



里親の皆さんによる植樹



子供たちも参加



堀切東
桜づつみ